

STOP!DV

パープルリボン



カフェ



4 / 25 (火)

10:00~12:00

“女性に対する暴力をなくす運動”のシンボル、パープルリボン。
お茶を飲みながら、パープルリボン作りをしませんか。

参加費 無料

- ・ 場所 宝塚市立男女共同参画センター
- ・ 持ち物 裁縫道具 (おもちゃであれば 針・糸など)
♪センターでもご用意しています。手ぶらでどうぞ♪
- ・ 申込み 不要 当日センターへお越しください。
(一時保育はありませんが) お子さん連れも参加 OK です!

リボンにお好みの飾りをつけるだけ♪

お茶を飲みながら、[わいわい&チクチク] しましょう!

☆☆ フレンドシップキルトもあります ☆☆



主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

指定管理者

NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町 2-1-2 「ソリオ2」4 階

電話: 0797-86-4006 FAX: 0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)

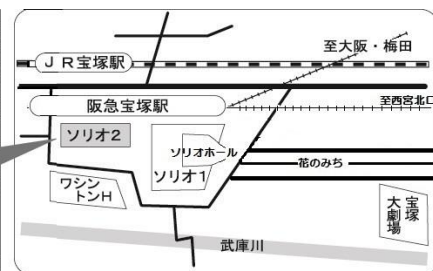
ホームページ



Facebook



宝塚市立男女共同参画センター・エル



パープルリボンには、「女性に対する暴力をなくしていこう」という思いが込められています。
宝塚市立男女共同参画センターでは、「パープルリボン活動」を続けています。

パープルリボン TAKARAZUKA

パープルリボン運動は、もともと、アメリカのニューハンプシャー州の小さな町から始まった草の根運動です。
11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」で、日本では、毎年11月12日～25日の2週間、
「女性に対する暴力をなくす運動」が実施されています。



有志で作ったパープルリボンは、センター主催講座やイベント等で、展示・配布してきました。パープルリボンが、このセンターからたくさんの方へ広がっています。



パープルリボンは、 『女性に対する暴力をなくす運動』のシンボルです

配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引やセクシュアル・ハラスメントなどの暴力は、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、決して許されない行為です。結婚したことのある女性のうち、およそ7人に1人が配偶者などから繰り返し暴力をふるわれたり、暴言を吐かれたりするドメスティック・バイオレンス(DV)の経験がある、という調査結果があります。命の危険を感じたという人も少なくありません。パープルリボンは、「女性に対する暴力をなくそう」と呼びかけるとともに、被害者に対し、「あなたは一人ではない」と励ますメッセージも伝えます。

★ デートDV (カップル間で起こる暴力) ★ (内閣府 HP 参照)

暴力にはさまざまな種類があります。

精神的な暴力

- ・ 大声で怒鳴る・バカにする
- ・ 交友関係を制限する
- ・ 無視をする
- ・ 行動を監視・制限する
- ・ メールなどをチェックする 等

経済的な暴力

- ・ デート費用を全く払わない
- ・ 借りたお金を返さない
- ・ 外で働かせない・仕事を辞めさせる
- ・ 生活費を渡さない
- ・ 貯金を勝手に使う 等

身体的な暴力

- ・ 殴る・たたく・蹴る
- ・ 腕をつかむ・ひねる
- ・ 髪を引っ張る
- ・ 物を投げつける
- ・ 刃物などを突きつける 等

性的な暴力

- ・ 性行為を強要する
- ・ 避妊に協力しない
- ・ 見たくないポルノビデオ等を見せる
- ・ 嫌がっているのに裸等を撮影する
- ・ 中絶を強要する 等

女性に対する
暴力をなくす運動



11月12日～11月25日

どんな事情があっても、暴力をふるっていいという理由にはなりません。



パープルリボンには、「女性に対する暴力をなくしていこう」という思いが込められています。
宝塚市立男女共同参画センターでは、「パープルリボン活動」を続けています。

